

The logo for PECB, featuring the letters 'PECB' in a bold, white, sans-serif font. The letters are slightly spaced out and have a clean, modern appearance. Below the letters, the tagline 'BEYOND RECOGNITION' is written in a smaller, all-caps, sans-serif font.

PECB

BEYOND RECOGNITION

A background image showing a modern office environment. In the foreground, a woman in a dark suit and a man in a light blue suit are walking and looking at a tablet together. In the background, another person is visible, and the office has large glass windows and a clean, professional atmosphere.

ISO 9001 LEAD AUDITOR

候補者ハンドブック

目次

セクション 1：はじめに.....	4
PECB について	4
PECB 認証の価値.....	5
PECB 倫理規程	6
ISO 9001 Lead Auditor について.....	8
セクション 2：試験準備、規則、方針.....	9
試験への準備とスケジュール.....	9
力量領域.....	11
受験.....	21
試験セキュリティ方針.....	25
試験結果.....	27
再受験方針.....	27
セクション 3：認証プロセスと要求事項.....	29
PECB ISO 9001 資格.....	29
認証の申請.....	30
専門的な経験.....	30
専門家による推薦状.....	31
QMS 審査の経験.....	31
認証申請の評価.....	31
セクション 4：認証方針.....	32
認証の拒否.....	32
認証ステータスの項目.....	32
資格のアップグレード又はダウングレード.....	33
認証の更新.....	34
案件の終了.....	34
苦情及び不服申し立てに関する方針.....	34
セクション 5：全般的な方針.....	35

他の認定認証機関による試験及び認証.....	35
差別の撤廃と特別な配慮.....	35
行動方針.....	35
返金方針.....	36

セクション1: はじめに

PECB について

Professional Evaluation and Certification Board (PECB) は、様々な分野で個人に対して教育¹、認証、及び認証プログラムを提供する認証機関です。

世界 150 ヶ国以上に展開する当社では、国際的に公認された基準に照らした価値ある評価、認証、認証プログラムを提供することで、専門家が様々な専門分野で能力を発揮できるよう支援しています。

私たちの主な目標は以下の通りです：

1. 専門家の認証及び資格付与に必要な最低要件を定める
2. 個人の資格を審査・確認し、認証の適格性を確認する
3. 個人を認証するための評価プロセスを維持し、継続的に改善する
4. 有資格者を認証し、資格を付与し、それぞれの名簿を管理する
5. 認証の定期的な更新要件を定め、認証取得者がその要件を遵守していることを確認する
6. PECB プロフェッショナルが、その専門的業務において倫理基準を満たしていることを確認する
7. 利害関係者の代表として、共通の関心事に取り組む
8. 専門家、企業、政府、及び公衆に対し、認証及び認証プログラムの利点を周知する

私たちのミッション

クライアントに信頼を醸成し、社会全体に利益をもたらす包括的な試験と認証プログラムサービスを提供する。

私たちのビジョン

専門的な認証サービスと認証プログラムの提供において、世界の基準となる。

私たちの価値観

誠実性、プロフェッショナリズム、公平性

¹教育とは、PECB が開発し、パートナーを通じてグローバルに提供するトレーニングコースを指します。

PECB 認証の価値

世界的な認知度

PECB の資格は国際的に公認され、多くの認定機関によって承認されているため、資格取得を目指す専門家は、国内外市場において PECB の認知度の恩恵を受けることができます。

PECB 認証の価値は、International Accreditation Service (IAS-PCB-111)、United Kingdom Accreditation Service (UKAS-No. 21923)、Korean Accreditation Board (KAB-PC-08) による、「ISO/IEC 17024 - 要員の認証を実施する機関に対する一般要求事項」の認定によって証明されています。PECB 認証プログラムの価値は、ANSI National Accreditation Board (ANAB-Accreditation ID 1003) による、ANSI/ASTM E2659-18, Standard Practice for Certificate Programs の認定によって証明されています。

PECB は、The Independent Association of Accredited Registrars (IAAR) の準会員、International Personnel Certification Association (IPC) の正会員、IPC MLA の署名会員、Club EBIOS、CPD Certification Service、CLUSIF、Credential Engine、ITCC の会員です。さらに、PECB は、Cybersecurity Maturity Model Certification Accreditation Body (CMMC-AB) から Cybersecurity Maturity Model Certification (CMMC) 基準の認定パートナーパブリッシャー (LPP) として承認されており、Club EBIOS から EBIOS リスクマネージャースキル認証提供の承認を受け、CNIL (Commission Nationale de l'Informatique et des Libertés) から DPO 認証提供の承認を受けています。より詳細な情報は [こちら](#) をご覧ください。

高品質の製品とサービス

私たちは、クライアントのニーズと要望に合った高品質の製品とサービスを提供できることを誇りに思っています。私たちの製品は全て、エキスパートとプロフェッショナルで構成されるチームによって、最高の実践と方法論に基づいて慎重に準備されています。

規格への準拠

私たちの認証及び認証プログラムは、ISO/IEC 17024 及び ASTM E2659 に準拠していることを証明するものです。これらは、規格要求事項が十分な一貫性、専門性、公平性をもって満たされ、検証されていることを保証するものです。

顧客志向のサービス

PECBは顧客志向の会社であり、全てのクライアントに価値、重要性、プロフェッショナリズムを持って接しています。PECBには、要望、質問、ニーズに対応する専門家チームがあります。サービスの質を落とすことなく、24時間以内の応答時間を維持するよう最善を尽くしています。

柔軟性と利便性

オンライン学習では、自分のライフスタイルに合わせて学習セッションのスケジュールを組むことができるため、専門家としての道をより便利に歩むことができます。このような柔軟性は、自由な時間を増やし、キャリアアップの機会を提供し、費用を削減します。

PECB 倫理規程

倫理規程は、PECBがサービスを提供し、クライアントを惹きつける上で、その重要性を認識し、従うことを全面的に約束する最高の価値観と倫理観を表しています。

コンプライアンス部門は、PECBの従業員、トレーナー、試験官、試験監督、パートナー、ディストリビューター、各種諮問委員会及び委員会のメンバー、認証を持つ個人、及び認証書保持者（以下、「PECBプロフェッショナル」）がこの倫理規程を遵守することを確実にします。さらに、コンプライアンス部門は、申請者、候補者、認証を持つ個人、認証書保持者、認定機関、政府当局など、社内外の利害関係者に対して、専門家として、十分な責任、能力、公平性を持ってサービス提供にあたることの必要性を一貫して強調しています。

組織の成功を達成するためには、クライアントやステークホルダーのニーズと期待を十分に理解する必要がある、というのがPECBの信念です。その為にPECBは、私たちの価値観でもある誠実性、プロフェッショナリズム、公平性を最高レベルで追及する企業文化を育んでいます。これらの価値観は組織にとって不可欠なものであり、長年にわたるグローバルな存在感と成長を特徴づけ、PECBが今日享受している名声を確立してきました。

PECBは、健全で強固な人間関係を築くためには、強い倫理観が不可欠だと考えています。したがって、PECBプロフェッショナルがPECBの原則と価値観を完全に遵守した行動をとっていることを確認することは、PECBの第一の責任です。

PECB プロフェッショナルには、以下の責任があります：

1. サービス提供において、実直性、正確さ、公平性、及び独立性をもって、専門家としての振る舞いを示すこと
2. サービス提供において、常に雇用主、クライアント、公衆、及び専門職の最善の利益のためだけに、この倫理綱領及びその他の専門職基準に従って行動すること
3. 各分野において能力を発揮し、発展させ、自らの技能と知識を継続的に向上させるよう努めること
4. 資格と能力を有する者にのみサービスを提供し、提案されるサービスの性質について、関連する懸念事項やリスクを含め、クライアントや顧客に適切に通知すること
5. 自分の判断に影響を与えたり、損なったりする可能性のあるビジネス上の利害関係や提携について、雇用主又はクライアントに知らせること
6. サービス提供中、現在又は過去の雇用主やクライアントに関する情報の守秘義務を守ること
7. サービス提供が行われた国の管轄区域に適用される全ての法律及び規制を遵守すること
8. 他者の知的財産と貢献を尊重する
9. PECB 認証の候補者又は PECB 認証プログラムの評価プロセスの信頼性を損なうような、意図的な虚偽又は改ざん情報を伝えないこと
10. 適切なライセンスを持たずに PECB 代表として虚偽又は不正な表示をしたり、PECB のロゴ、認証、認証書を悪用したりしないこと
11. PECB の評判、認証、認証プログラムに損害を与えるような行動をとらないこと
12. 本倫理規程違反の申し立て後の調査に全面的に協力すること

PECB の倫理規程の完全版を読むには、[Code of Ethics | PECB](#) にアクセスしてください。

ISO 9001 Lead Auditor について

ISO 9001 は、品質マネジメントシステム (QMS) を確立し、導入実践し、維持し、継続的改善するための要求事項を規定しています。ISO 9001 に基づく QMS の導入実践により、組織には、顧客満足度を高める機会、リスクと機会への対応、品質向上への取り組みなど、いくつかの利点をもたらされますが、これらに限定されるものではありません。

PECB が提供するトレーニングコースは、参加者が ISO 9001 の認証プロセスに適合した審査を効果的に計画・実施し、審査技法と実務を適用し、審査チームと審査プログラム (又はその一員) を管理する能力を高めるのに役立ちます。

審査が最も需要の高い職業の1つであることを考慮すると、国際的に認められた資格は、職業上の目標を達成するのに役立ちます。「ISO 9001 Lead Auditor」は、品質マネジメントシステムを審査し、審査チームを率いる能力を証明することを目指す個人のための専門資格です。

PECB 認証は、ライセンスや単なる会員資格ではありません。この資格は、私たちのトレーニングコースで得た知識とスキルを証明するもので、必要な経験を積み、試験に合格した候補者に発行されます。

本文書は、ISO/IEC 17024:2012 に準拠した、PECB ISO 9001 Lead Auditor 認証スキームを規定しています。また、候補者が資格を取得し、維持するために取るべき手順についても概説しています。そのため、申請書に記入し提出する前に、この文書に記載されている全ての情報を注意深く読むことが非常に重要となります。本書を読み、質問がある場合、又は更なる情報が必要な場合は、PECB 国際事務局 (certification.team@pecb.com) までお問い合わせください。

セクション 2：試験準備、規則、方針

試験への準備とスケジュール

全ての候補者は、各自勉強し、認証試験に備える責任があります。候補者のトレーニングコースへの参加は受験資格を得るための必須条件ではありませんが、トレーニングコースに参加することで、試験に合格する可能性を大幅に高めることができます。

候補者が受験する為には2つの選択肢があります：

1. 認証パートナーに連絡する。お住まいの地域の認証パートナーを検索するには、[Active Partners](#) にアクセスしてください。トレーニングコースのスケジュールは [Training Events](#) からオンラインでご覧いただけます。
2. [PECB Exams application](#) を使ってリモートで PECB 試験を受験する。リモート試験のお申し込みは、以下のリンクから行えます：[Exam Events](#)。

試験、力量領域、知識についての詳細は、本文書のセクション3を参照してください。

試験の再スケジュール

試験日時、場所、その他の詳細に関する変更については、online.exams@pecb.com までご連絡ください。

試験及び認証の申請料

候補者は、トレーニングコースに参加しなくても試験を受けることができます。適用される価格は以下の通りです：

- Lead 試験：\$1000²
- Manager 試験：\$700
- Foundation 試験：\$500
- Transition 試験：\$500

認証申請料は\$500 です。

²本書に記載されている価格は全て米ドルです。

PECB パートナーを通じてトレーニングコースを受講した候補者は、受験料（初回受験料及び再受験料）、認証申請料、初年度の Annual Maintenance Fee（AMF）が申請料に含まれます。

力量領域

「ISO 9001 Lead Auditor」は、品質マネジメントシステムを審査し、審査チームを率いる能力を証明することを旨とする個人のための専門資格です。

市場で求められる最も重要なスキルは、認証プロセスに適合した審査を効果的に計画・実施する能力、審査技術や実務を適用する能力、審査チームや審査プログラムを管理する（又はその一員となる）能力です。

ISO 9001 Lead Auditor 認証は、以下の方々を対象としています：

- 品質マネジメントシステム（QMS）審査の実施及び指揮を目指す審査員
- 品質マネジメントシステム審査プロセスの習得を目指す管理者又はコンサルタント
- 組織においてQMS 要求事項への適合性を維持する責任を有する個人
- 品質マネジメントシステム審査に備えたい技術専門家
- 品質マネジメントの専門アドバイザー

試験内容は以下のように分かれています：

- **領域 1：**品質マネジメントシステム（QMS）の基本的な原則と概念
- **領域 2：**品質マネジメントシステム（QMS）
- **領域 3：**審査の基本的な概念と原則
- **領域 4：**ISO 9001 審査の準備
- **領域 5：**ISO 9001 審査の実施
- **領域 6：**ISO 9001 審査の終了
- **領域 7：**ISO 9001 審査プログラムのマネジメント

領域1：品質マネジメントシステム（QMS）の基本的な原則と概念

主要な目標：候補者が ISO 9001 の原則と概念を説明し、適用できることを確認する

力量	知識
1. ISO 9001 の適用範囲と適用可能性を説明できる能力	1. ISO 9001 の適用範囲とその適用可能性に関する知識
2. ISO 9001 と他の ISO 規格（ISO 9001、ISO/TS 9002、ISO 9004 など）との関連性を説明できる能力	2. ISO 9001 と他の ISO 規格との関係に関する知識
3. ISO 9001 に基づく QMS 導入実践の利点を伝えることができる能力	3. ISO 9001 に基づく QMS 導入実践の利点に関する知識
4. ISO 9001 に関する一般的な誤解に対して反論できる能力	4. ISO 9001 に関する一般的な誤解に関する知識
5. マネジメントシステムとは何かを説明できる能力	5. マネジメントシステムの構成要素に関する知識
6. 品質マネジメントシステムとは何かを定義できる能力	6. QMS 及び ISO 9001 に関する主な概念と用語に関する知識
7. ISO の品質マネジメントの原則を説明できる能力	7. 統合マネジメントシステムの主な特徴に関する知識
8. 統合マネジメントシステムとは何か、組織にどのように役立つかを説明できる能力	8. ISO 品質マネジメントの7原則に関する知識
9. 製品及びサービス品質の決定要因を説明できる能力	9. 製品及びサービス品質の決定要因に関する知識
10. ISO 9001 に基づく QMS におけるプロセスアプローチとその役割を説明できる能力	10. プロセスアプローチと、QMS に対する ISO 9001 要求事項へのその包含に関する知識
11. ISO 9001 に基づく QMS における Plan-Do-Check-Act（PDCA）サイクルとリスクに基づく考え方の役割を説明できる能力	11. ISO 9001 に基づく QMS における Plan-Do-Check-Act サイクルとリスクに基づく考え方及びその役割に関する知識

領域 2：品質マネジメントシステム（QMS）及び ISO 9001 要求事項

主要な目標：ISO 9001 に基づく品質マネジメントシステムの要求事項を特定し、説明できることを確認する。

力量	知識
1. ISO 9001 の要求事項と規格の構造を理解できる能力	1. QMS の確立、導入実践、維持、継続的改善に関する ISO 9001 の要求事項に関する知識
2. 組織の状況、利害関係者、QMS の適用範囲に関する規格要求事項を説明できる能力（箇条 4）	2. 組織の状況に影響を与える一般的な外部及び内部の問題と、その範囲を確立するためのアプローチに関する知識
3. トップマネジメントがどの程度リーダーシップとコミットメントを発揮しているかを検証し、品質方針を分析し、QMS に関する役割と責任の分離を特定することができる能力（箇条 5）	3. トップマネジメントの QMS への関与、品質方針の確立、役割と責任の定義に関する要求事項の知識
4. リスクと機会を特定し、品質目標の妥当性を検証できる能力（箇条 6）	4. リスクマネジメントで使用されるアプローチ及び目標設定に使用される戦略に関する知識
5. 導入実践に十分な資源があるかどうかを分析する能力	5. 効果的な QMS に必要な資源、力量、意識、文書化された情報に関する知識
6. QMS の運用及び維持（箇条 7）	6. 運用の計画及び管理の要件に関する知識
7. QMS の一部として確立されたプロセス及び管理の有効性を判断する能力（箇条 8）	7. 監視、測定、分析、評価、内部監査、マネジメントレビューに使用されるアプローチ、手法、方法に関する知識
8. QMS の効果的なマネジメントを支援するために、監視、測定、分析、及び評価を使用する能力（箇条 9）	8. 不適合に対処し是正処置を開始するための要件とアプローチ、並びに QMS を継続的改善するための手法に関する知識
9. 不適合が発生した際に適切な処置が取られたかどうかを判断し、QMS の適合性、妥当性及び有効性を継続的に改善するために取られた処置を分析する能力（箇条 10）	

領域 3：審査の基本的な概念と原則

主要な目標：候補者が QMS 審査に関する主要な概念と原則を解釈し、適用できることを確認する

力量	知識
1. QMS 審査における審査原則の適用を理解し、説明し、例示できる能力	1. ISO 19011 に記載されている主な審査概念と原則に関する知識
2. 第一者、第二者、及び第三者審査を区別できる能力	2. 第一者審査、第二者審査、第三者審査の違いに関する知識
3. 審査員の専門性の信用を失墜させ、PECB 倫理規程に違反するような状況を特定し、判断できる能力	3. 審査の原則に関する知識：誠実さ、公正な報告、専門家としての正当な注意、機密保持、独立性、証拠に基づくアプローチ、リスクに基づくアプローチ
4. 審査依頼者、被審査者、法執行機関及び規制当局に関連する義務を考慮し、倫理的問題を特定し、判断できる能力	4. 審査員の専門家としての責任と PECB 倫理規程に関する知識
5. QMS 審査の様々な段階において、重要性のレベルを決定・評価し、リスクに基づくアプローチを適用できる能力	5. 審査に対するリスクに基づくアプローチ及び審査活動に関連する固有リスク、統制リスク、発見リスクなどの様々な種類のリスクに関する知識
6. QMS 審査に必要な合理的な保証の適切なレベルを判断できる能力	6. 重要性の概念と、審査への適用に関する知識
7. 被審査者が犯した不法行為に関連する法的意味を理解できる能力	7. 合理的保証の概念及び審査への適用に関する知識
	8. 被審査者とその事業展開国などに適用される法規制に関する知識

領域 4 : ISO 9001 審査の準備

主要な目標：候補者が品質マネジメントシステム審査を準備できることを確認する。

力量	知識
1. 審査の具体的な状況を考慮した QMS 審査準備のステップと活動を理解し、説明できる能力	1. 審査チームリーダー及び審査チームメンバーの主な責務に関する知識
2. 証拠の種類とその特徴を説明し、比較できる能力	2. 技術専門家の役割と責任に関する知識
3. QMS 審査に必要な証拠の種類と量を決定し、正当化できる能力	3. 審査の目的、範囲、及び基準に関する知識
4. 審査チームリーダー、審査チームメンバー、技術専門家の役割と責任を理解し、説明できる能力	4. QMS の適用範囲と審査範囲の違いに関する知識
5. QMS 審査の様々な段階において、重要性のレベルを決定・評価できる能力	5. 審査の実現可能性調査において考慮すべき要因に関する知識
6. 審査の実現可能性を決定できる能力	6. 審査において考慮すべき文化的な側面に関する知識
7. QMS 審査の目的、基準、範囲を決定し、評価し、確認できる能力	7. 審査契約条件の特徴と、被審査者との初回連絡を確立するためのベストプラクティスに関する知識
8. 審査契約条件の特徴を説明、図示、定義し、被審査者との初回連絡を確立するためのベストプラクティスを適用できる能力	8. 審査計画作成手順に関する知識
9. QMS 審査において、審査作業文書を作成し、適切な審査テスト計画を立案できる能力	9. 審査作業文書の準備及び作成に関する知識
	10. 様々な種類の審査証拠に関する知識： 物理的、数学的、確証的、技術的、分析的、 文書、口頭によるもの
	11. 審査テスト計画作成のベストプラクティスに関する知識

領域 5 : ISO 9001 審査の実施

主要な目標 : 候補者が QMS 審査を実施できることを確認する。

力量	知識
1. 文書化された情報の評価基準を考慮し、ステージ 1 審査を実施できる能力	1. 審査における初回会議の目的と内容に関する知識
2. 初回会議を企画・実施できる能力	2. ステージ 1 審査とステージ 2 審査の違いに関する知識
3. ステージ 2 審査が必要とする手順に適切に従うことにより、ステージ 2 審査を実施できる能力	3. ステージ 1 審査の要求事項、ステップ、活動に関する知識
4. 適切な審査証拠を収集するためにコミュニケーションのベストプラクティスを適用できる能力	4. 文書化された情報の評価基準と ISO 9001 要求事項に関する知識
5. すべての利害関係者の役割と責任を考慮できる能力	5. ステージ 2 審査の要求事項、ステップ、活動に関する知識
6. 証拠収集の手順とツールを説明し、図示し、適用できる能力	6. 審査中のベストコミュニケーションプラクティスに関する知識
7. 主な審査サンプリング方法を説明し、図示し、適用できる能力	7. 審査中の案内役及びオブザーバの役割と責任に関する知識
8. 審査中に入手可能な情報から適切な証拠を収集し、それを客観的に評価できる能力	8. さまざまな対立解決手法に関する知識
9. QMS 審査における審査証拠アプローチを説明し、図示し、適用できる能力	9. インタビュー、文書化された情報の確認、観察、分析、サンプリング、技術的検証など、証拠収集の手順やツールに関する知識
	10. 証拠分析手法 (裏付けや評価など) に関する知識
	11. 審査で使用される主な概念、原則、証拠収集手順に関する知識
	12. 審査チェックリストを使用する利点と欠点に関する知識

領域 6 : ISO 9001 審査の終了

主要な目標 : 候補者が QMS 審査を完了し、審査のフォローアップ活動を実施できることを確認する。

力量	知識
1. 証拠評価のプロセスを説明し、適用できる能力 : 審査所見の起草及び審査結論の作成	1. 証拠評価プロセスに関する知識 : 審査所見の起草および審査結論の作成
2. 疑わしきは罰せずの概念を理解し、説明し、図示できる能力	2. 適合、軽微な不適合、重大な不適合、異常、観察という概念の特徴と違いに関する知識
3. 審査規則及び原則に従って、適切な審査観察を報告できる能力	3. 不適合報告書を起草するための指針とベストプラクティスに関する知識
4. 文書審査に対する品質レビューを実施できる能力	4. 審査における観察事項を起草・報告するための指針やベストプラクティスに関する知識
5. 審査結論を起草し、提示できる能力	5. 疑わしきは罰せずの利点と、マネジメントシステム審査におけるその適用に関する知識
6. 審査作業文書を完成させることができる能力	6. 審査作業文書を完成させ、品質レビューを実施するための指針とベストプラクティスに関する知識
7. 最終会議を企画し、実施できる能力	7. 審査所見及び結論を審査対象組織の経営陣に提示するための指針及びベストプラクティスに関する知識
8. 審査報告書を作成し、認証の推薦を正当化できる能力	8. 認証審査中に審査員が提示しうる提言に関する知識
9. 処置の計画の評価、審査のフォローアップ、サーベイランス活動など、初回審査後の活動を実施できる能力	9. 処置の計画を評価するための指針とベストプラクティスに関する知識
	10. 審査のフォローアップ、サーベイランス審査、再認証審査の要件、手順、活動に関する知識

-
11. 組織の認証の変更、拡大、一時停止、
取消しの条件に関する知識

領域 7 : ISO 9001 審査プログラムのマネジメント

主要な目標：候補者が QMS 審査プログラムを確立し、管理できることを確認する。

力量	知識
<ol style="list-style-type: none"> 1. 審査プログラムの確立と PDCA サイクルの審査プログラムへの適用を理解し、説明できる能力 2. 審査記録の完全性、可用性、機密性を保護することの重要性と、この点に関する審査員の責任を理解し、説明できる能力 3. 文書化された情報管理プロセスを理解できる能力 4. 各審査員及び審査チームメンバーの業績を監視することにより、審査プログラムの効率を評価するプロセスを理解できる能力 5. 個人の属性と行動の適用を実証できる能力 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 審査プログラムのマネジメントにおける PDCA サイクルの適用に関する知識 2. 審査資源、手順、方針に関する要求事項、指針、ベストプラクティスに関する知識 3. 審査記録のマネジメントに関する要件、指針、ベストプラクティスに関する知識 4. 複合審査のマネジメントに関する知識 5. プロフェッショナルである審査員の個人的属性と行動に関する知識

上記の領域とその関連性に基づいて、試験には下表のように 80 問の選択式問題が含まれています：

			要求される理解度（認知 / 分類）		
			理解力、応用力、 分析力を測る問題	評価を測る質問	
			力量領域ごとの 問題数 / 点数	各力量領域に割かれる 試験点数の割合	
力量領域	品質マネジメントシステム （QMS） の基本的な原則と概念	10	12.5	X	
	品質マネジメントシステム 及び ISO 9001 要求事項	11	13.75	X	
	審査の基本的な概念と原則	10	12.5	X	
	ISO 9001 審査の準備	10	12.5	X	
	ISO 9001 審査の実施	18	22.5	X	
	ISO 9001 審査の終了	11	13.75	X	
	ISO 9001 審査プログラムの マネジメント	10	12.5	X	
	計	80	100%		
			理解度別の問題数	41	39
			各理解度（認知 / 分類）に占める試験の割合	51.25%	48.75%

試験の合格スコアは 70% です。

試験に合格した候補者は、「PECB Certified ISO 9001 Lead Auditor」の資格取得を申請することができます。

受験

試験に関する一般情報

候補者は遅くとも試験開始の 30 分前までに到着 / 出席してください。

遅刻した候補者に遅刻を補うための追加時間は与えられません。

また、受験を許可されない場合があります。

候補者は有効な身分証明書（マイナンバーカード、運転免許証、パスポート）を持参し、試験監督に提示してください。

試験（ペーパー試験）当日に申し出があった場合、母国語以外で受験する候補者は、以下のように試験時間を延長することができます：

- Foundation 試験では 10 分追加
- Manager 試験では 20 分追加
- Lead 試験では 30 分追加

PECB 試験の形式と種類

1. **ペーパー試験**：試験は紙上で行われ、候補者は試験用紙とペン以外は使用できません。ノートパソコン、タブレット、携帯電話などの電子機器の使用は禁止されています。試験は、パートナーが研修コースを開催した場所において、PECB が承認した試験監督が監督します。
2. **オンライン**：試験は PECB Exams アプリケーションを通じて電子的に提供されます。ノートパソコン、タブレット、携帯電話などの電子機器の使用は禁止されています。試験は、PECB 試験アプリケーションと外部 / 内蔵カメラを介して、PECB 試験監督によって遠隔で監督されます。

オンライン試験の詳細については、[PECB Online Exam Guide](#) をご覧ください。

PECB 試験には 2 つのタイプがあります：

1. 論文式試験
2. 選択式試験

この試験は選択式問題で構成されています：選択式試験は、単純な概念と複雑な概念の両方について、候補者の理解度を評価するために用いることができるものです。単独の問題とシナリオに基づく問題の両方で構成されています。単独の問題は試験の中で独立しており文脈に依存しないのに対し、シナリオに基づく問題は文脈に依存します。つまり後者は、候補者に読ませるシナリオに基づいて作成され、そのシナリオに関連する5つの質問に対する解答が求められます。単独の問題やシナリオに基づく問題に解答する際、候補者はトレーニングコースで説明された様々な概念や原則を適用し、問題を分析し、選択肢を特定・評価し、複数の概念やアイデアを組み合わせるなどの作業が求められます。

各選択式問題には3つの選択肢があり、そのうち1つは正解の選択肢（キーとなる回答）で、2つは不正解の選択肢（ディストラクター）です。

この試験は資料持ち込み可の試験です。候補者は、以下の参考資料を使用することができます：

- 印刷済みの ISO 9001 規格票
- トレーニングコースの資料（PECB Exams アプリからのアクセス、又は印刷したもの）
- トレーニングコース中に取った個人的なメモ（PECB Exams アプリからのアクセス、又は印刷したもの）
- 紙の辞書

以下に試験問題のサンプルが掲載されています。

注記：PECB は今後、選択式試験に順次移行していきます。それらは資料持ち込み可となる予定であり、PECB が候補者の、情報を新しい状況に利用し（適用）、アイデアの間に関連を引き出し（分析）、立場や決定を正当化できる（評価）知識、能力、及びスキルを評価するためのシナリオに基づく質問を含みます。

試験の種類、利用可能な言語、及びその他の詳細情報については、examination.team@pecb.com にお問い合わせいただくか、[List of PECB Exams](#) を参照してください。

試験問題例

1. X社は、2つのマネジメントシステムに関して、1つの被審査者と一緒に実施される審査を実施している。どのような審査が行われているのか？
 - A. 第一者審査
 - B. 複合審査**
 - C. 第三者審査
2. このプロセスにおいて、審査チームはISO 9001の各箇条の特定の要求事項を審査する。これは審査員によるプロフェッショナリズムとみなされるか？
 - A. みなされる。審査を成功させるためには、各要求事項を審査する必要がある。
 - B. みなされない。審査員は専門的判断を適用し、各箇条の特定の要求事項に集中することは避けるべきである。**
 - C. みなされない。審査チームは、時間内に審査を終えるために、要求事項を均等に分けなければならない。
3. 審査員は審査のベストプラクティスに従わなかった。加えて、審査員は、必要な資格と力量を有していない委任を引き受けた。この状況では、どのような責任レベルが関与しているか？
 - A. 重大な過失
 - B. 不正
 - C. 通常の過失**
4. 識別及びラベル付けされている製品を観察する際、審査員が観察しているのは：
 - A. 物理的証拠**
 - B. 確証的証拠
 - C. 文書証拠
5. 審査チームはトップマネジメントと会議を実施し、審査スケジュールについて話し合っている。審査スケジュールの目的は何か？
 - A. 審査対象活動の現状と重要性を反映させること**
 - B. 審査実施時に担当者が現場にいることを確認すること

- C. 審査計画が実行可能で効果的であることをトップマネジメントに納得させること

試験セキュリティ方針

PECB は、試験及び試験プロセス全体の完全性を保護することを約束し、PECB 試験の機密性を維持するために、申請者、申請希望者、候補者、及びパートナーの倫理的な行動に信頼を寄せています。

この方針は、容認できない行為に対処し、全ての候補者の公正な処遇を確保することを目的としています。

PECB 試験の内容に関する情報の開示は、本方針及び PECB 倫理規程に直接違反するものです。従って、PECB 試験を受ける候補者は、「試験の守秘義務及び機密保持契約書」に署名し、以下の事項を遵守する必要があります：

1. 試験問題及び解答は PECB の独占的な機密財産です。候補者は、PECB への試験提出が完了すると、試験の原本やそのコピーにアクセスすることができなくなります。
2. 候補者は、試験の問題や解答に関する一切の情報を口外したり、その詳細を他の候補者や個人と話し合ったりすることは禁じられています。
3. 候補者は、試験に関するいかなる資料も試験室外に持ち出すことはできません。
4. 候補者は、問題、解答、画面イメージを含むいかなる試験資料も（書き出し、コピー機による、その他手段を問わず）コピーすること、又はコピーを試みることはできません。
5. 候補者は、次のような不正な受験行為に参加したり、それを助長してはいけません：
 - 他の候補者の試験資料や解答用紙を見ること
 - 試験監督、候補者、その他全ての人に対して、援助を与えたり、受けたりすること
 - PECB が認可していない「ブレインダンプ」サイトの利用を含め、認可されていない参考書、マニュアル、ツールなどを使用すること

上記のような不正や違反を発見した場合、もしくはすでに発見している場合、候補者にはそれらを遵守する責任があります。万が一そのような事態が発生した場合は、直接 PECB に報告、又はそのような事態を目撃した場合は、直ちに PECB に報告してください。

候補者は、PECB 試験規則及び方針、守秘義務及び機密保持契約、倫理規程を理解し、遵守することに全責任を負います。従って、1つ又は複数の規則違反が確認された場合、候補者にはいかなる返金も行われません。さらに PECB は、採点プロセス中及び採点後に不正を確認した場合、事案の重大性に応じて、PECB 試験の受験権や、再受験を拒否する権利を有します。

上記の点に違反した場合、PECBは金銭的救済では補えない回復不能な損害を被ることになります。従って、PECBは、試験資料の不正な開示又は悪用を是正又は防止するために、即時差止命令の取得を含め、適切な処置を取ることができます。

PECBは、規則及び方針に違反した個人に対し、PECB資格の取得を永久に禁止し、過去に取得した資格を全て取り消すなどの措置を講じます。PECBはまた、その著作権、所有権、知的財産を侵害する個人又は組織に対して法的措置を追及します。

試験結果

試験結果はEメールで通知されます。

- 連絡期間は試験日から始まり、論文式試験は3週間から8週間、選択式のペーパー試験は2週間から4週間かかります。
- オンライン選択式の試験の場合、候補者は即座に結果を受け取ることができます。

試験に合格した候補者は、各認証スキームの資格のいずれかを申請することができます。

不合格となった候補者には、再受験の準備に役立つよう、成績不良の領域のリストがメールに追加されます。

結果に不服のある候補者は、結果を受け取ってから30日以内に、examination.team@pecb.com宛に書面で再評価を要請することができます。30日以上経過した後に受け取った再評価依頼は処理されません。もし候補者が再評価の結果に同意しない場合、再評価された試験結果を受け取った日から30日以内に、[PECB Ticketing System](#)を通じて苦情を申し立てることができます。30日以上経過した後に受け取った苦情は処理されません。

再受験方針

候補者の再受験回数に制限はありません。しかし、再試験間の間隔には一定の制限があります。

1回目の受験で合格しなかった場合、次の受験(1回目の再受験)には、最初の受験日から15日間待たなければなりません。

注記：パートナーでのトレーニングコースを修了し、1回目の受験で不合格となった候補者は、クーポンコードを受け取った日から12か月以内であれば、無料で再受験することができます(トレーニングコースの受講料には、1回目の受験料と1回の再受験料が含まれています)。それ以外の場合は再受験料がかかります。

再試験に不合格となった候補者には、PECBは、試験により良い準備をするために、トレーニングコースに参加することをお勧めします。

トレーニングコースを修了した候補者が再受験する場合は、試験形式に応じて、以下の手順に従ってください：

1. オンライン試験：再試験を予約する際、初回クーポンコードを使用すると受験料が免除されます。
2. ペーパー試験：候補者は、再受験の手配（日時、場所、費用）について、最初にセッションを主催した PECB パートナー / ディストリビューターに連絡する必要があります。

パートナーでのトレーニングコースを修了せず、PECB から直接オンライン試験を受験した候補者は、この方針に該当しません。再試験の日程調整方法は、初回試験と同じです。

セクション 3：認証プロセスと要求事項

PECB ISO 9001 資格

全ての PECB 認証には、学歴と専門的な経験に関する特定の要求事項があります。どの資格が自分に適しているかを判断するには、職業上のニーズを考慮し、資格の基準を分析してください。

PECB ISO 9001 スキームにおける資格には、以下の要求事項があります：

資格	学歴	試験	専門的な経験	MS 審査 / アセスメントの経験	その他の要求事項
PECB Certified ISO 9001 Provisional Auditor	中等教育以上	PECB Certified ISO 9001 Lead Auditor 試験、又は同等の資格	なし	なし	PECB Code of Ethics への署名
PECB Certified ISO 9001 Auditor			2 年間： うち 1 年は品質マネジメントに関する職務経験	少なくとも 200 時間の審査活動	
PECB Certified ISO 9001 Lead Auditor			5 年間： うち 2 年は品質マネジメントに関する職務経験	少なくとも 300 時間の審査活動	
PECB Certified ISO 9001 Senior Lead Auditor			10 年間： うち 7 年は品質マネジメントに関する職務経験	少なくとも 1,000 時間の審査活動	

審査活動が有効とみなされるためには、審査のベストプラクティスに従い、以下が含まれている必要があります：

1. 審査の計画
2. 審査プログラムのマネジメント
3. 審査報告書の起草
4. 不適合報告書の起草
5. 審査作業文書の起草
6. 審査に関連する文書化された情報のレビューとマネジメント
7. 現地審査の実施

8. 不適合のフォローアップ
9. 審査チームの指揮

認証の申請

試験（又は PECB が認めた同等の試験）に合格した候補者は全員、評価を受けた PECB 資格に対して申請をする資格があります。PECB 認証を取得するためには、特定の教育的・専門的要求事項を満たす必要があります。候補者は、オンライン認証申請書（PECB アカウントからアクセス可能）に、候補者の専門的な経験を検証するために連絡を取る人物の連絡先を記入する必要があります。候補者は英語、フランス語、ドイツ語、スペイン語、韓国語で応募できます。支払いはオンライン又は請求書の受領を選択できます。詳細については、certification.team@pecb.com 宛にお問い合わせください。

オンラインでの認証申請手続きは非常に簡単で、数分しかかかりません：

- アカウントを[登録](#)する
- 確認用リンクの E メールを確認する
- [ログイン](#)して認証を申請する

認証申請方法の詳細については、[こちら](#)をクリックしてください。

認証部門は、候補者が各資格に関する全ての認証要求事項を満たしているかを検証します。候補者には、認証の判断を含む申請状況に関する E メールが送信されます。

認証部門による申請の承認後、候補者は認証書をダウンロードし、対応するデジタルバッジを請求することができます。認証書のダウンロードに関する詳細は[こちら](#)を、デジタルバッジの請求に関する詳細は[こちら](#)をご覧ください。

PECB では英語とフランス語の両方でサポートを提供しています。

専門的な経験

候補者は、職名、開始日及び終了日、職務内容など、専門的な経験に関する完全かつ正確な情報を提供する必要があります。候補者は、前職又は現在の職務を要約し、各職務の責任内容を説明するために十分な詳細を記載するよう勧められます。より詳細な情報は履歴書に記載することができます。

専門家による推薦状

各申請については、2名の専門家による推薦状が必要です。これらの推薦状は、専門的な環境で候補者と一緒に働いた経験があり、候補者の品質マネジメント経験、現在及び過去の職務経歴を証明できる人物からのものでなければなりません。候補者の監督下にある者、又は候補者の親族である者の職業上の紹介は無効となります。

QMS 審査の経験

候補者の審査履歴は、必要な審査時間数を修了していることを確認するためにチェックされます。以下の審査タイプは、有効な審査経験となります：事前審査、内部監査、第三者審査、又は第三者審査。

認証申請の評価

認証部門は、各申請書を評価し、候補者が認証又は認証プログラムを受ける資格があるかどうかを評価します。申請レビュー中の候補者には書面で通知し、必要であれば追加書類を提出するための合理的な期間が与えられます。候補者が期限までに回答しない場合、又は所定の期間内に必要書類を提出しない場合、認証部門は提供された初期情報に基づいて申請を検証し、その結果候補者の資格のダウングレードにつながる可能性があります。

セクション 4：認証方針

認証の拒否

PECB は、候補者が以下に該当した場合、認証 / 認証プログラムを拒否することができます：

- 申請書を偽造した場合
- 試験手順に違反した場合
- PECB 倫理規程に違反した場合

認証 / 認証プログラムが拒否された候補者は、苦情及び不服申し立て手続きを通じて苦情を申し立てることができます。より詳細な情報については [Complaint and Appeal Policy](#) のセクションを参照してください。

認証 / 認証プログラム申請費用の返金はできません。

認証ステータスの項目

アクティブ

認証が正常かつ有効であり、CPD と AMF に関する PECB の要求事項を満たすことで維持されていることを意味します。

停止

PECB は、候補者が要求事項を満たさない場合、認証を一時的に停止することができます。その他の認証停止理由は以下の通りです：

- PECB が利害関係者から過度又は深刻な苦情を受けた場合（調査が完了するまで認証停止が適用されます）。
- PECB 又は認定機関のロゴが故意に誤用された場合。
- 候補者が、PEC の定める期間内に認証マークの不正使用を是正しなかった場合。
- 認証を持つ個人が自発的に停止を要請した場合。
- PECB が、その他の認証停止条件を適切と判断した場合。

失効

PECB は、候補者がその要求事項を満たさない場合、認証を失効させる（つまり撤回する）ことができます。このような場合、候補者は PECB 認証を持つ専門家として名乗ることができなくなります。

認証失効のその他の理由としては、候補者が以下のような場合を挙げることができます：

- PECB 倫理規程に違反した場合
- 認証の範囲について虚偽の説明をし、虚偽の情報を提供した場合
- その他の PECB 規則を破った場合
- その他 PECB が適切と判断する理由

認証が失効した候補者は、苦情及び不服申し立て手続きを通じて苦情を申し立てることができます。より詳細な情報については [Complaint and Appeal Policy](#) のセクションを参照してください。

その他のステータス

アクティブ、停止、失効のほかに、認証を自主的に取り消したり、名誉返却したりすることができます。これらのステータスと永久停止ステータスの詳細については、[Certification Status Options](#) をご覧ください。

資格のアップグレード又はダウングレード

資格のアップグレード

専門家は、要求事項を満たしていることを証明できれば、すぐに資格をアップグレードすることができます。

アップグレードを申請するには、PECB アカウントにログインし、「My Certifications」タブにアクセスし、「Upgrade」をクリックする必要があります。アップグレード申請料は\$100 です。

資格のダウングレード

PECB 認証は、以下の理由によりダウングレードされることがあります：

- AMF が支払われていない場合
- CPD 時間が提出されていなかった場合
- 提出された CPD 時間が不十分だった場合
- CPD 時間に関する証拠が要求に応じて提出されていなかった場合。

注記：PECB 認証を持つ専門家で Lead 認証を保持する者は、認証資格維持要求事項の証拠を提出しない場合、その資格はダウングレードされます。CPD の提出と AMF の支払いを怠った Master 認証を保持する者は、認証が失効します。

認証の更新

PECB 認証は 3 年間有効です。PECB 認証を持つ専門家は、その資格を維持するために、指定された資格に関連する要求事項を満たさなければならず、例えば、必要な Continual Professional Development (CPD) 時間数を満たさなければなりません。さらに、Annual Maintenance Fee (\$120) を支払う必要があります。詳しくは、PECB ウェブサイトの [Certification Maintenance](#) をご覧ください。

案件の終了

候補者が 1 年以内に認証申請を行わない場合、その案件は終了となります。認証期間が終了した場合でも、候補者には案件を再開する権利があります。しかし、PECB は、その案件が終了する前に適用されていた条件、基準、方針、候補者ハンドブックに関する変更については、以後責任を負いません。案件再開を希望する候補者は、certification.team@pecb.com 宛に書面にて申請し、所定の手数料を支払わなければなりません。

苦情及び不服申し立てに関する方針

いかなる苦情も、認証決定を受けてから 30 日以内に申し出なければなりません。PECB は、苦情を受理してから 30 営業日以内に、候補者に書面で回答します。候補者は、その回答が満足のいくものでなかった場合、異議を申し立てる権利を有します。

苦情及び不服申し立てに関する方針については、[こちら](#)をクリックしてください。

セクション 5：全般的な方針

他の認定認証機関による試験及び認証

PECB は、他の公認の認定認証機関の認証及び試験を受け入れます。PECB は、その同等性プロセスを通じて要請を評価し、それぞれの認証又は試験が、それぞれの PECB 認証（例：ISO 9001 Lead Auditor 認証）と同等であると認められるかどうかを決定します。

差別の撤廃と特別な配慮

全ての候補者の応募書類は、年齢、性別、人種、宗教、国籍、配偶者の有無にかかわらず、客観的に評価されます。

全ての有資格者に平等な機会を確保するため、PECB は必要に応じて、候補者に合理的な配慮³を行います。障害や特定の身体的条件により特別な配慮が必要な候補者は、適切な手配を行うため、パートナー / ディストリビューターにその旨を連絡する必要があります⁴。候補者が提供する障害 / 特別なニーズに関する情報は全て、機密情報として扱われます。障害のある候補者用フォームをダウンロードするには、[こちら](#)をクリックしてください。

行動方針

PECB は、ディストリビューター、パートナー、トレーナー、試験監督、試験官、各種委員会及び諮問委員会のメンバー、クライアント（研修生、受験生、認証を持つ個人、認証保持者）といった外部の利害関係者の利益のために、最高品質で一貫性のある、利用しやすいサービスを提供することを旨とするともに、スタッフの安全と福利を確保し、スタッフの尊厳、尊重、人権を重視する良好な職場環境を作り、維持することを目的としています。

³ADA によると、「合理的配慮」には以下のようなものが含まれます：（A）従業員が使用する既存の施設を、障害者が容易にアクセスでき、使用できるようにすること；および（B）職務の再編成、パートタイム又は勤務体系の変更、空ポストへの配置転換、機器又は装置の取得又は変更、試験・研修教材又は方針の適切な調整又は変更、有資格の朗読者又は通訳の提供、及びその他障害者に対する同様の配慮。

⁴2008 年 ADA 改正法 (P.L110-325) Sec.12189.Examinations and courses.[Section 309]：中等教育、中等後教育、専門職、又は商業目的の申請、免許、認証、又は資格認定に関連する試験又はコースを提供する者は、障害者が利用しやすい場所と方法でそのような試験又はコースを提供するか、又はそのような者のために利用しやすい代替手段を提供しなければならない。

本方針の目的は、PECB が、PECB スタッフに対する外部の利害関係者からの容認できない行為を、公平、機密、公正、かつ適時に管理することを保証することにあります。行動方針を読むには、[こちら](#)をクリックしてください。

返金方針

返金方針の要求事項を満たしている場合、PECB は支払い済みの代金を払い戻します。返金方針を読むには [ここ](#)をクリックしてください。



住所：

本社
6683 Jean Talon E,
Suite 336 Montreal,
H1S 0A5, QC,
CANADA



電話 / FAX：

電話： +1-844-426-7322
FAX： +1-844-329-7322



Eメール：

試験：
examination.team@pecb.com

認証：
certification.team@pecb.com

カスタマーサービス：
customer@pecb.com

PECBヘルプセンター



よくある質問 (FAQ) の閲覧、PECB
ウェブサイトやアプリケーションの使用
マニュアルの閲覧、PECB
プロセスに関する文書の閲覧、又はサポ
ートセンターのオンライン追跡システム
によるお問い合わせは、
ヘルプセンターをご利用ください。

www.pecb.com